

インド映画特集



7月20日[月・祝]13:30開映(13:00開場)
ファンダリー

FANDRY 日本初公開
2013年/マラーティー語/103分
ナグラージ・マンジュレ監督作品



© Holy Basil Productions Pvt. Ltd.

7月25日[土]13:30開映(13:00開場)

カーンチワラム サリーを織る人

KANCHIVARAM 日本初公開
2008年/タミル語/117分
プリヤダルシャン監督作品



© Percept Picture Company/Four Frames Pictures

8月2日[日]13:30開映(13:00開場)
Mr.&Mrs.アイヤル

MR.AND MRS.IYER
2002年/ベンガル語・タミル語・英語/123分
アパルナ・セン監督作品



© Triplecom Media Pvt. Ltd.

8月8日[土]13:00開映(12:30開場)
DDLJ 勇者は花嫁を奪う

DILWALE DULHANIA LE JAYENGE
1995年/ヒンディー語・英語/189分
アディティヤ・チョープラ監督作品



© Yash Raj Films Pvt. Ltd.

場所 国立民族学博物館 講堂【定員450名】
入場 要展示観覧券(一般420円)/先着順/申込不要
※整理券は配布いたしませんので、ご注意ください。

展示場にて解説者がミニレクチャーをおこないます。
7月20日、25日、8月2日[11:30~12:00]/8月8日[11:00~11:30]

主催 国立民族学博物館
後援 在大阪・神戸インド総領事館 エアインディア

お問い合わせ 国立民族学博物館 企画課 博物館事業係 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
TEL. 06-6878-8210 (土日祝を除く9:00~17:00) <http://www.minpaku.ac.jp/>



国立民族学博物館

躍動する南アジア—春から秋のみんなくフォーラム2015

みんなく映画会 **インド映画特集**

新しくなった南アジア展示では、現代インドの人びとの生活について紹介するコーナーを設けました。展示のリニューアルを記念して、現代インドを表現する各言語によるインド映画を、インド研究者による解説付きで4回にわたって上映いたします。映像を通して多彩なインド社会や文化の現状と、その背景について知り、理解を深めていきたいと思っております。

7月20日(月・祝) 13:30開映(13:00開場)

ファンドリー

FANDRY

日本初公開



© Holy Basil Productions Pvt. Ltd.

2013年/マラーティー語/103分/日本語字幕付き
監督 ナグラージ・マンジュレ
出演 ソムナート・アウガデ サンジャイ・チョウドリ

舞台は、西インド・マハーラーシュトラ州の農村。村はずれに住む、不可触民の少年ジャビヤーの家族は、差別され、貧しい暮らしを余儀なくされている。高カーストの少女シャルーに恋心を抱いているが、話しかけられず、ただ見ているだけ。ジャビヤーは、幸せをもたらすといわれる黒い雀を見つけようと、友人と一緒に探し回るが…。少年の淡い恋心をベースに、いまだに根強く残るカースト差別という社会問題に迫る本作は、国際映画祭で数々の賞を受賞するとともに、インド映画界の名誉と言われるナショナルフィルムアワードの最優秀監督デビュー賞と最優秀子ども俳優賞を受賞した。(松尾瑞穂)

司会 杉本良男(国立民族学博物館 教授)
解説 松尾瑞穂(国立民族学博物館 准教授)

7月25日(土) 13:30開映(13:00開場)

カンチワラム サリーを織る人

KANCHIVARAM

日本初公開



© Percept Picture Company/Four Frames Pictures

2008年/タミル語/117分/日本語字幕付き
監督 プリヤダルシャン
出演 プラカーシュ・ラージ シュリヤ・レツティ

舞台は、シルク・サリー生産で有名な南インド・タミルナードゥ州カンチワラム(カンチワラム)である。インド独立直後の1948年、手織りシルク・サリー職人が、当時の悲惨な労働環境のもとで、新婚の妻にさえ高価なシルク・サリーを贈ってあげられないほどの貧困にあえぎ、権力にはげしく抵抗しながら生活を改善しようと奔走するすがたをリアルに、美しい画像で描いた佳品。2008年度ナショナルフィルムアワード最優秀作品賞に輝いたほか、海外でもいくつかの賞を受賞している。残念なことにこの映画が制作されたところから、手織りシルク・サリーは急速にその勢いを失い始めている。(杉本良男)

司会 杉本良男(国立民族学博物館 教授)
解説 杉本星子(京都文教大学 教授)

8月2日(日) 13:30開映(13:00開場)

Mr. & Mrs. アイヤル

MR. AND MRS. IYER



© Triplecom Media Pvt. Ltd.

2002年/ベンガル語・タミル語・英語/123分/日本語字幕付き
監督 アバルナ・セン
出演 ラーフル・ボース コンコナ・セン・シャルマー

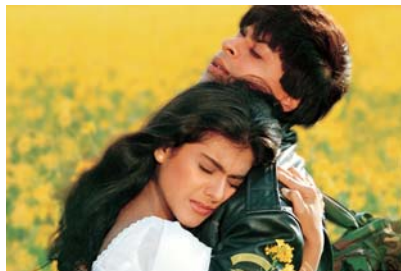
タミル・ブラーマンの若い母親ミーナクシとベンガル・ムスリムの写真家の男性ラージャがたまたま乗り合わせていたコルカタ行きのバスを、ヒンドゥー過激派が襲い、ムスリムの乗客をあぶり出そうとしたとき、二人がとっさの機転でタミル・ブラーマンのアイヤル夫妻(Mr & Mrs Iyer)を名乗り、その窮地を脱するまでの心の交流を中心に、宗教や地域などの違いによって分断されるインド社会の複雑な現状を鋭く批判している。西ベンガル州コルカタ生まれで、女優、監督として多くの問題作を送り出してきたアバルナ・センの監督作品で、複雑な状況を反映して、英語、ベンガル語、タミル語が使用されている。(杉本良男)

司会/解説 杉本良男(国立民族学博物館 教授)

8月8日(土) 13:00開映(12:30開場)

DDLJ 勇者は花嫁を奪う

DILWALE DULHANIA LE JAYENGE



© Yash Raj Films Pvt. Ltd.

1995年/ヒンディー語・英語/189分/日本語字幕付き
監督 アディティヤ・チョープラ
出演 シャールク・カーン カーゾル

インド系イギリス移民を主人公にヨーロッパとインドで繰り広げられる青春恋愛ドラマ。ヨーロッパ卒業旅行中にヒロイン、シムランと恋に落ちたラージ。しかし、シムランには生後直後に父が決めた許婚がいた。許婚との結婚のため帰国してしまっただけでシムランをラージは追い掛け、一世一代の勝負に出る。コメディ・タッチの筋の中に、伝統的な家族の価値と個人の感情との葛藤というインドの古くて新しい問題を投げかけてくるこの作品は本国だけでなくインド移民の間でも空前の大ヒットとなり、インド映画の歴史を塗り替える金字塔となった。(三尾 稔)

司会 杉本良男(国立民族学博物館 教授)
解説 三尾 稔(国立民族学博物館 准教授)

上映当日、会場ホワイエにてYash Raj Films 寄贈のポスター展開催

会場 国立民族学博物館 講堂(定員450名)

入場 要展示観覧券(一般420円)/先着順/申込不要 *整理券は配布しません

主催 国立民族学博物館

後援 在大阪・神戸インド総領事館 エアインディア

協力 福岡市総合図書館

Holy basil productions Pvt. Ltd. / Percept Picture Company / Triplecom Media Pvt.Ltd. / Yash Raj Films Pvt.Ltd. 日活株式会社 / Director Priyadarshan / Madras Talkies / ひらめきGANESHA / Ms.Tamaki Matsuoka / Ms.Mika Fujii

南アジア展示が新しくなりました!

2015年3月にオープンした南アジア新展示は、約20年ぶりの全面的展示替えとなりました。神がみの世界を中心とした展示から、人びとのいとなみの多様性へと注目点を変え、継承される手仕事のわざや、目ざましい経済成長を続ける南アジアの活力に迫っています。



ご利用案内

- 開館時間..... 10:00 ~ 17:00(入館は 16:30 まで)
- 休館日..... 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)
- 観覧料..... 一般 420 円/高校・大学生 250 円/小中学生 110 円 *観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール..... 「万博記念公園駅」徒歩約 15 分 *自然文化園窓口で当館の観覧券をお買い求めください。 同園内を無料で通行できます。 「公園東口駅」徒歩約 15 分 *自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。
- バス..... [近鉄バス](阪大本部前行き)阪急茨木市駅から約 20 分、 JR 茨木駅から約 10 分「日本庭園前」下車徒歩約 13 分
- 乗用車..... 万博記念公園の駐車場(有料)をご利用ください。最寄り の「日本庭園前駐車場」から徒歩約 5 分 *「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通 りください。



国立民族学博物館

[大阪・万博記念公園]
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10 番 1 号
企画課博物館事業係
Tel:06-6878-8210 Fax:06-6878-8242
www.minpaku.ac.jp/